

3月号 令和4年3月3日 発行者 惣田 修一 編 集 菊池 知裕

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、先日実施した「学校評価に関わる保護者質問紙調査」の集計結果をご報告させていただきます。

1 実施方法:マークシートによる意識調査

2 実施時期:令和4年1月20日(木)~1月31日(月)

3 調査人数:378名 [回収率 49.3%]

4 調査概要および結果

19項目の質問に対して、下にあるように1~4の選択肢から選んでいただきました。今年度は新学習指導要領が完全実施となったこと、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策により実施ができない行事等があったことなど、それらに係る教育活動について大きな変更があり、これまでとは異なる教育課程の実施が求められました。その内容を反映した質問項目となったため、経年変化の単純比較が難しい面があることを予めご了承ください。

1 とてもあてはまる 2 あてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない

調査結果では「1 とてもあてはまる」、「2 あてはまる」(以下、肯定的な意見)は 160 質問項目で 80% を超えており、そのうち 80 質問項目で 90% 以上を超える数値となりました。大きな変更が 度重なり、ご家庭にもご迷惑をおかけした面も多かったと思います。しかし、教育活動を可能な限り止めないという本校の取り組み姿勢にご理解、ご協力をいただいたことで、運動会、校外学習、職場体験、 修学旅行等の実施を実現することができました。このことについては、それら行事等の取り組み内容や 姿勢が、ご家庭や地域と共有され、連携して教育にあたったことが一定の成果として現れたものと捉えております。一方、肯定的な意見が 80%に届かなかった 300 質問項目については、その内容を分析、 検討して改善に努めてまいります。

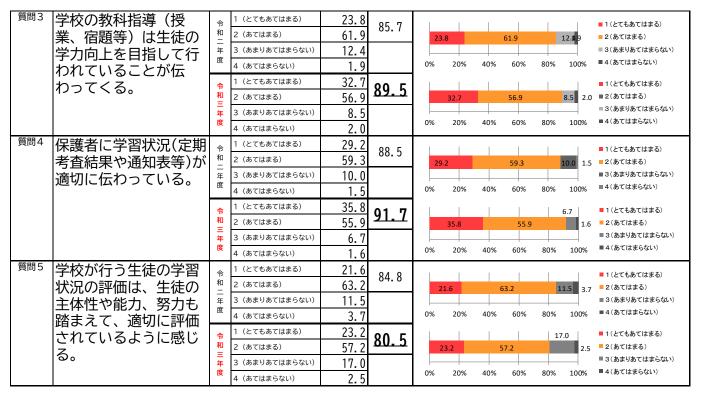
1 学校経営についての分析[質問項目1、2、12]

学校経営に関する3項目については、肯定的な意見が85%を超える数値となりました。質問2では本校の教育活動について多くの方から理解を得られているという結果が出た反面、質問1ではその数値を下回る結果となりました。これについては、行事や部活動等、子供達が意欲的に取り組んでいるものに対して、制限や中止を余儀なくされたことなども大きく影響していると考えられますが、そのような状況の中でも子供達が楽しんで通える学校づくりを目指し、目標としていく必要があると捉えております。今後も子供達にとって学校がさらに楽しく、元気に過ごすことができる場所となるよう努めてまいります。

.,	1. Juxuciac y cca.		9 m// C 5. 9	0, , ,,		, ,	. , 0					
質問 1	お子様は学校生活を楽	令	1 (とてもあてはまる)	37.2	89.6	1	1		1	7.	6	■ 1 (とてもあてはまる)
	しんで学校に通ってい る様子である。	和二年度	2 (あてはまる)	52.4	07.0	36	.1	52.4			2.8	■ 2(あてはまる)
			3 (あまりあてはまらない)	7.6	1							■ 3 (あまりあてはまらない)
			4 (あてはまらない)	2.8		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■ 4(あてはまらない)
		令	1 (とてもあてはまる)	35.7	06 1	1				12.	.5	■ 1 (とてもあてはまる)
		和三	2 (あてはまる)	50.7	86.4	3	5.7	50.7			1.1	■2(あてはまる)
		年	3 (あまりあてはまらない)	12.5								■3(あまりあてはまらない)
		度	4 (あてはまらない)	1.1		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■4(あてはまらない)
質問2	^{問2} 学校は教育目標の達成 をめざして教育活動に 取り組んでいる。	令和二年度	1 (とてもあてはまる)	35.7	9/4			-	-		2.4	■1(とてもあてはまる)
			2 (あてはまる)	61.7		35	.7		61.7			■2(あてはまる)
			3 (あまりあてはまらない)	2.4								■3(あまりあてはまらない)
			4 (あてはまらない)	0.3		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■4(あてはまらない)
		令和三年度	1 (とてもあてはまる)	35.2	OF F			1		1	2.5	■ 1 (とてもあてはまる)
			2 (あてはまる)	60.3	<u>95. 5</u>		35.2		60.3		2.0	■2(あてはまる)
			3 (あまりあてはまらない)	2.5	7	-						■3(あまりあてはまらない)
			4 (あてはまらない)	2.0		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■ 4 (あてはまらない)
質問12	ホームページ、学校だより、学年通信、行事予定表、生徒会関係の新聞等を通じて学校の様子が適切に家庭や地域に伝わるように努めている。	度	1 (とてもあてはまる)	30.8	-1 913	1	1	1	-	7	a	■ 1 (とてもあてはまる)
			2 (あてはまる)	60.5			30.8		60.5		_	■2(あてはまる)
			3 (あまりあてはまらない)	7.9	4							■3(あまりあてはまらない)
			4 (あてはまらない)	0.8		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■ 4(あてはまらない)
		令和三	1 (とてもあてはまる)	28.0	00 2	1				1 9	9.1	■ 1 (とてもあてはまる)
			2 (あてはまる)	61.2	<u>89. 2</u>		28.0		61.2		1.7	■ 2(あてはまる)
		年	3 (あまりあてはまらない)	9.1								■ 3(あまりあてはまらない)
		度	4 (あてはまらない)	1.7	1	0%	20%	40%	60%	80%	100%	■ 4(あてはまらない)

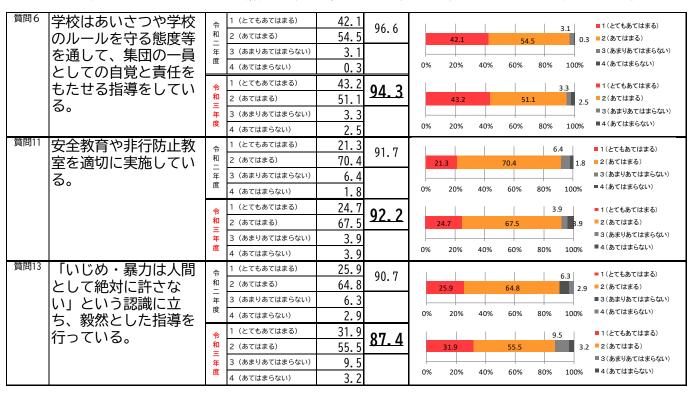
2 学習指導についての分析[質問項目3、4、5]

学習面に関する3項目については、すべての項目で肯定的な意見が80%以上となりました。学習指導 および学習状況の周知に関しては前年度よりも高評価をいただいているものの、学習評価については前年度を下回る結果となりました。新学習指導要領実施に伴い、学習評価や指導方法に関する研修、適正な評価 基準の検討や工夫など、新しい学習形態に向けた取り組みを先進的に行ってきたところですが、まだまだ 改善の余地があると考えております。今後もさらなる改善に努めてまいります。



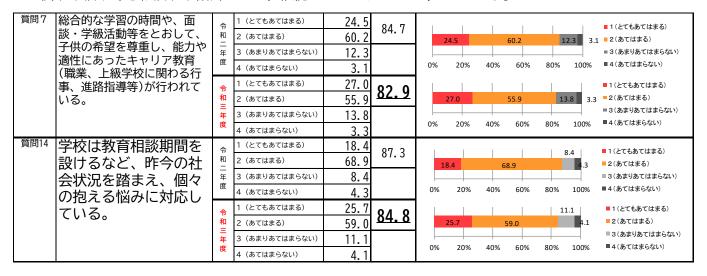
3 生活指導についての分析 [質問項目6、11、13]

生活指導に関する3項目については、肯定的な意見が2項目で90%以上、1項目で85%以上という 結果となりました。挨拶の励行や2分前着席などの学校のルールを自発的に守る態度等の育成など、大泉 中学校の一員としての自覚と誇りをもてるような取り組みをとおして社会性が身に付けられるよう、今後も指導を継続してまいります。また、質問13については、新型コロナウイルス感染症予防対策によりさまざまな我慢が強いられている子供達のストレスなどの心情面に対して、これまで以上に寄り添っていく必要があると考えています。



4 進路指導についての分析 [質問項目7、14]

進路指導に関する2項目については、その両方で肯定的な意見が80%以上となりました。「総合的な 学習の時間」では、職業に関する学習や上級学校に関する学習などの進路学習に加え、校外学習などの行事をとおし、人間関係形成能力・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプラン ニング能力を身に付け、子供達が自主的に進路選択を行えることを目指し、指導を継続してまいります。 また、質問14の「教育相談」については、生活面での相談だけでなく、学習や進路に関する相談も取り扱っており、今後もそれらに関する悩み等を相談する機会として、継続してまいりたいと考えています。



5 学校行事や部活動等についての分析[質問項目8、9、10、15]

学校行事や部活動等に関する4項目については、すべての項目で肯定的な意見が90%前後となりました。新型コロナウイルス感染症予防対策により、学年全員が一堂に会する機会(学年集会、学年行事等)や異学年間交流の機会(朝礼や避難訓練、合唱コンクール等)などについて、実施できないものや活動の制限が多くありましたが、教育活動を可能な限り止めないという本校の方針の基、運動会、授業公開、校外学習、部活動等が実施できたことに対し、一定の評価をいただくことができました。これらの取り組みに対してご理解ご協力いただいたことについて、改めて感謝申し上げます。

7 <i>C</i>	とについて、改めて感謝	甲し	ン上げます。									
質問8	コロナ禍においても、学校行 事等(運動会、授業公開等)	令和	1 (とてもあてはまる) 2 (あてはまる)	35. 2 50. 9	86.1		35.2		50.9	10	.8	■ 1 (とてもあてはまる)■ 2 (あてはまる)
	をとおして、生徒の育成を行	年	3 (あまりあてはまらない)	10.8			33.2		30.3		3.0	■ 3 (あまりあてはまらない)
	う姿勢を感じとることができ	度	4 (あてはまらない)	3.0		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■ 4(あてはまらない)
	る。	令和三年	1 (とてもあてはまる)	33.9	00 4							■ 1 (とてもあてはまる)
			2 (あてはまる)	56.5			33.9		56.5	9	0.6	■ 1 (とてもめてはまる) ■ 2 (あてはまる)
			3 (あまりあてはまらない)	9.1		0%					■ 3 (あまりあてはまらない)	
		度	4 (あてはまらない)	0.6			20%	% 40% 6	60%	6 80%	100%	■ 4(あてはまらない)
質問9	運動会はコロナ禍においても、意欲的に行われている。	令和二年度	1 (とてもあてはまる)	38.3	7		1	1			8.7	■1(とてもあてはまる)
			2 (あてはまる)	50.8			38.3		50.8		2.2	2(あてはまる)
			3 (あまりあてはまらない)	8.7								■3(あまりあてはまらない)
			4 (あてはまらない)	2.2		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■4(あてはまらない)
		令	1 (とてもあてはまる)	44.6	05 4						3.5	■ 1 (とてもあてはまる)
		和三	2 (あてはまる)	50.8	<u>95. 4</u>		44.6		50).8	1.1	■2(あてはまる)
		年度	3 (あまりあてはまらない)	3.5	00/	001	200/	400/	500/	000/	1000/	■3(あまりあてはまらない)
			4 (あてはまらない)	1.1		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■4(あてはまらない)
質問10	生徒会活動はコロナ禍	令和二年度	1 (とてもあてはまる)	26.8	89.9					6.5	1	■ 1 (とてもあてはまる)
	においても、意欲的に 行われている。		2 (あてはまる)	63.1			26.8		63.1		3.7	■2(あてはまる)
			3 (あまりあてはまらない)	6.5				_				■3(あまりあてはまらない)
			4 (あてはまらない)	3.7		0% 20%	20%	% 40%	60%	80%	100%	■ 4(あてはまらない)
		令	1 (とてもあてはまる)	22.4	89.3					5.9		■ 1 (とてもあてはまる)
		和三年度	2 (あてはまる)	66.9		2	2.4		66.9		4.8	■ 2(あてはまる) ■ 2(ませいもつはせこせい)
			3 (あまりあてはまらない)	5.9		0% 2	20% 40%	40%	60% 8	80%	100%	■ 3(あまりあてはまらない) ■ 4(あてはまらない)
質問15	さいてチルム ラ ユリー・ハノナット		4 (あてはまらない)	4.8		0,0	2070	1070	0070	0070	100/0	
貝回13	部活動はスポーツ庁や 文化庁から出された部 活動指針やコロナ禍に おける感染症対策に対 応し、運営されてい る。	令和二年度 令和三年度	1 (とてもあてはまる)	31.4	03 6					6	.1	■ 1 (とてもあてはまる)
			2 (あてはまる)	60.0			31.4		60.0		2.5	2(あてはまる)3(あまりあてはまらない)
			3 (あまりあてはまらない) 4 (あてはまらない)	6.1		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■ 4 (あてはまらない)
			1 (とてもあてはまる)	2. 5 33. 1		070	2070	40%	00%			
			2 (あてはまる)	60.5			33.1		60.5		4.9	■ 1 (とてもあてはまる)■ 2 (あてはまる)
			3 (あまりあてはまらない)	4.9			33.1		00.5		1.5	■ 3 (あまりあてはまらない)
			4 (あてはまらない)	1.5		0%	20%	40%	60%	80%	100%	■ 4 (あてはまらない)
			1 (0) (100) (0)		3							

6 その他の項目についての分析 [質問項目16、17、18、19]

安全管理や美化環境、特別支援学級と通常学級との交流、給食や小中一貫教育などに関する4項目についてで す。質問16の項目については、95%を超える肯定的な意見となりました。特に美化環境については、学校公開 時のアンケートでも校内の清掃が行き届いているというご意見を多数いただいているところです。今後も高評価 を維持できるよう努めてまいります。質問17の特別支援学級との交流については、通常で あれば毎年実施す る集会や行事での交流、生徒会や委員会における交流企画、交流給食などについて、新型コロナウイルス感染症 予防対策により実施することができなかったこと。また、保護者の方に交流の様子をお伝えする機会が少ないこ となど、今後の通常活動再開に向け、改善に努めてまいりたいと考えております。質問18の給食については、7 0%の肯定的な意見にとどまりました。本校では、給食をさまざまな食材や食文化に触れることによる食育の機 会として位置付ける一方で、アレルギー対応等安全管理についても徹底して取り組んでいるところです。今後も 給食をとおした食育指導および安全管理に努めてまいります。質問19の小中一貫教育については、50%台と 昨年度同様の低い水準での横ばい評価となりました。昨年度に 引き続き、コロナ禍での他校間連携が難しかっ た点に加え、従来からどのような連携を行っているか見えづらいことがこのような結果となった一要因であると 考えております。新学習指導要領では小・中学校の学びの一貫性が強く求められていることを踏まえ、大泉中学 校区の小学校と共同で作成した「課題改善カリキュラム」の実施、「キャリア・パスポート」を活用した小中によ る系統性のあるキャリア教育などを行ってきましたが、それらの取り組みについてさらに連携を強めていくとと もに、ご家庭や地域への情報発信にも 努めてまいりたいと考えております。



7 むすびにかえて

お忙しい中、学校評価に関わる保護者質問紙調査にご協力いただき、心から感謝申し上げます。本年度は昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響を大きく受けた年となりました。そのような中でも、昨年度は中止を余儀なくされた校外学習や運動会の保護者参観、職場体験などをはじめとした各取り組みについて、さまざまな制限があった中、今年度実施できたことに対して一定の評価をいただきました。コロナ禍の厳しい状況下においても教育活動を可能な限り止めないという本校の姿勢に対して、質問紙調査の自由意見では、学校の取り組みに対する感謝や労いのお言葉を多くいただいたことについては、教育者として大変 励みとなるものでした。自由意見ではその他にも具体的なご指摘をいただいたので、学校として配慮しきれていない点や不十分な点を見直すべく、今後も協議を継続し改善に向けた具体策を検討してまいります。

次年度におかれましても、引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をいただくよう、よろしくお願い いた します。